

平成12年度に実施する振興事業について

〔平成12年10月31日
北部振興協議会〕

1 採択する事業案

平成12年度予算に計上された沖縄北部特別振興対策事業費[非公共事業]を活用して行う振興事業については、次に掲げる事業を実施に向けて取り組む事業案として、今回の協議会において採択する。

事業名 (事業主体)	計画期間	12年度事業費 (補助金額)
① やんばる工芸の森・手づくり工房群整備基本構想策定調査事業 (北部広域市町村圏事務組合)	平12~13	9.4百万円 (8.5百万円)
<p>(事業概要)</p> <p>北部地域の地場産業の振興を図るためには、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高い技術を持った工房の集積拠点の形成・相互連携 ・効率的・効果的な消費者ニーズの把握 ・新商品・新技術の開発、販路の開拓 ・人材の確保・後継者育成 <p>等が求められていることを踏まえ、地場産品工房の集積拠点の形成方策、必要な施設・設備やその効果的な運営方法、工房で製作した製品の販売方策、人材育成方法、事業効果の検討等を含めた拠点整備の基本構想を策定するもの。</p> <p>(担当省庁) 通商産業省</p>		
<p>【採択にあたっての検討】</p> <p>以下の観点から、基本方針に照らして採択するのに適切な事業であると考えられる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○基本方針Ⅱ 2 (1) ③「商工業」の振興を具体化していくために有効な事業であること ○継続的な雇用創出、地域の特性や資源の活用など事業波及効果の大きい振興事業を見いだすための施策であること ○事業効果の事前・事後評価に資するものであること 		

② 北部地域雇用能力開発総合調査事業（沖縄県）	平12～13	9. 8百万円 (8. 9百万円)
<p>(事業概要)</p> <p>北部地域における雇用機会の創出と人材育成を図るため、雇用・就労を取り巻く現状と課題を把握・分析するとともに、産業振興に資する人材の確保・育成を支援するシステム作りや、拠点施設のあり方等について調査・分析を行うもの。</p> <p>(担当省庁)</p> <p>労働省</p>		
<p>【採択にあたっての検討】</p> <p>以下の観点から、基本方針に照らして採択するのに適切な事業であると考えられる。</p> <p>○基本方針Ⅱ 2 (2) ④「地域の振興を支える人材の育成」を具体化していくために有効な事業であること</p> <p>○継続的な雇用の確保・創出を図るため、既存産業の振興や新規産業の創出・展開に重要な役割を果たす企業ニーズに対応した人材の育成・確保に資する施策を見いだす上で有効であること</p>		

(注) 12年度事業費については、今後事業を実施する過程で、変動する場合がある。

2 引き続き検討する事業案

地元が既に希望している事業案のうち、1に掲げた以外のものについては、引き続き政府、県及び地元自治体が連携を図りながら、鋭意検討することとする。

検討の結果、北部振興並びに移設先及び周辺地域振興に関する基本方針に照らし推進することが適切と判断される事業案については、次回協議会において検討・調整のうえ採択を行うこととする。